
転校

シマユキ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

転校

【Nコード】

N1307BA

【作者名】

シマユキ

【あらすじ】

俺は大金持ちだ。オヤジが社長。

俺は大金持ちだ。オヤジが社長。

我が家は中世イタリアのフィレンツェを支配したメディチ家より栄えてる。

……気がする。

メディチ家はローマ教皇レオ10世を輩出した名門だ。

あいつが信者に売りつけた免罪符。……あれは悪くない。

アイディアはよかった。

紙切れ一枚が千円で売れたんだぜ？

メモ帳にも使えない、ただの紙クズが。

オヤジがレオ10世なら、俺はルターだな。

『95か条の論題』ならぬ

『95回の電話』でオヤジを散々苦しめた。

担任のクソ教師が、俺の非行を95回もチクったんだ。

すごいだろ？ あと少して100回さ。

そんなわけで、今日は家族会議。

オヤジや兄貴たちに散々怒られたよ。

まるでヴォルムス帝国議会さ。

1521年、おイタが過ぎたルターは皇帝カール5世に呼び出された。

これがヴォルムス帝国議会。

カール5世はルターに謝罪を要求したんだ。

だけどルターは絶対に謝らなかった。
それどころか、逆ギレ。

カール5世のハプスブルク家がナンボのもんじゃない！ってね。
（ちなみにマリー＝アントワネットなんてクソビッチもハプスブルク家出身）

だから俺もオヤジに逆ギレさ。

ルターの真似をしただけ。

なのにさ、まさか破門されるなんて……。

これじゃあ結末までヴォルムス帝国議会と同じじゃないか。

俺は一家を破門され、遠い親戚の家に預けられることになった…。

高校も転校。友達ともサヨナラさ。

今ならちよつと分かる気がするな。

遠いフランスに嫁いだマリー・アントワネットの気持ちってやつが

……。

「パンが無ければお菓子を食べればいいじゃない」

なんて、絶対にマリーの本心じゃないよ。

ツンデレキャラは内心、いつも不安なのさ。

今の俺みたいに。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1307ba/>

転校

2012年1月3日05時47分発行